

第17回特別展

—神戸開港120年祭協賛—

甦る幕末写真展

「国際港湾都市神戸」の出発点は、慶応3年12月7日（西暦1868年1月1日）の神戸開港といえる。その開港前後の時代—幕末を活写した写真は、当時の揺れ動く社会をみごとに写し出したものである。

本展ではオランダ・ライデン大学で発見された当時の写真、約800点から選ばれた約250点を「風景」「風俗」「人物」「事件」の4分野に分けて展示した。

会期／昭和62年1月10（土）～2月11日（水・祝）

会場／特別展示室1，南蛮美術館

主催／神戸市、神戸市教育委員会、神戸市立博物館、朝日新聞社

後援／オランダ大使館、ライデン大学写真絵画博物館、日蘭学会、朝日放送

協賛／富士写真フィルム株式会社、UCC上島珈琲株式会社

開館日数／27日

入館者数／26, 112人

出品件数／252点



※この図録は現在当館では扱っておりません。